令和元年度の事業報告書

平成３１年４月１日から令和２年３月３１日まで

ＮＰＯ法人福祉事業大輪の花

１　事業実施の方針

　　本年度も、利用者様に親身に深く携わることを重点目標とし、特に発達障害や精神疾患の利用者様が抱える問題等を傾聴し、出来る限り解決していく支援を行った。

　　　又、３月より猛威を振るっている新型コロナウイルスによる感染防止対策として関係者全員による衛生面の強化に努めた。マスクの着用、手洗い、消毒、うがい、換気を徹底的に実施。社会的に問題となっていたマスクやトイレットペーパー、消毒液等の品不足については、職員全員で協力し、業務に支障のない分の在庫を確保することが出来た。この先も万全の態勢で臨みたい。

就労継続支援Ｂ型事業いこい作業所は、指定期間の満了により更新申請を行い９月１日に再指定を受けた、それに伴い事業所名をＫＯＫＯＲＯ本舗に改名し心機一転事業の安定に勤しんだ。

又、２月にＫＯＫＯＲＯ本舗とみんなの王国の間で人事異動を行い、ＫＯＫＯＲＯ本舗へ初めて看護師の資格を持つ職員を配置した。利用者様の健康状態や服薬の管理、疾病に関する相談等で発揮し、効果を得た。新型コロナウイルスの影響もあり事業所内の衛生保持にも貢献している。

授産作業について受託作業の減少を補うべく新規作業として新北九州工業様から不織布を使ったフィルター商品等の袋詰め作業を受注することが出来た。作業開始後、短期間で丁寧な作業を評価して頂き、信頼を得たことで袋詰め作業以外での仕事も不定期ではあるが追加して頂くことが出来た。

授産品については、製菓及び製パン作業共に新商品の開発を続け、その商品にも利用者様が必ず製造に携わることが出来た。

バザーなどの出店参加が増えたことで製造量も増えたが、年間を通して事故等問題なくやり遂げることが出来た。職人として品質も味も申し分ない技術を習得している。

　　もじのちいさなおかしやさんでは、消費増税後の１０月に販売全商品の価格改定を実施。これまで税込み価格で１２０円前後のお求めやすい商品を主流としてきたが、全商品の単価を２０円～４０円程度値上げした。当初お客様の反応が気にはなったが、全く問題なく移行が出来た。

　販売数量にも影響なく、その分の売上げ額が増えた結果となった。

　　１０月から１２月迄のイベントシーズンでは主催者からの参加依頼が増えて土日は１日２ヶ所の出店が殆どだった。更に重なり出店のお断りや商品の納品のみでお願いしたところも

　あった。１度参加することで以降毎年の参加をお声頂くこととなり、着々とお店の知名度が浸透していることを実感している。参加数が増えることで、販売に携わる利用者様も経験と度胸を更に積むことが出来、問題なくやり遂げることで主催者側から信頼を頂き、継続した参加のお声掛けを頂くことに繋がっている。

新しく整備されたホームページが新しくなったことで、販売商品を全て掲載して宣伝することが出来た。新商品が完成すればタイムリーに掲載出来ることとなった。これにより、お客様から電話での予約注文の際にホームページの商品写真や説明文からイメージを確認して頂くことで商品の案内がスムースになり、結果販売数量が増える結果となっている。

　　３月は新型コロナウイルスの影響から予定していたイベントが数ヶ所中止となり、予定していた売り上げからは減少した形となった。

みんなの王国では、前年度末に移転した小倉南区での活動となり、前半数ヶ月間は不慣れなことが多く、業務の見直しを頻繁におこなうこととなる。送迎に関してはルート変更や使用する車両をすべて見直すことから始まり、また入浴に関しては特殊浴槽を効率よく効果的に活用するため、再度操作方法や対象利用者の選定などを行うこととなる。

通常業務の中で改善すべき点が日々変化し、全職員試行錯誤を繰り返すこととなった。

　また、そのような状態の中でも、新規利用者の問い合わせが以前にも増して多くなり、特に医療の必要な方、片親の方、引きこもりの方など、他の事業所から対応困難と言われている方たちの依頼が増えてくる。医療的ニーズが増えてくることは以前から想定していたところであり、看護職員の増員を進めてきていたが、その他の依頼（対応困難事例）に関してはスムーズに移行することが困難であった。

　特別支援学校からの実習依頼に関しても身体障害、知的障害、発達障害と多岐に渡っての依頼が来ることとなり、通常業務が混乱している中で実習を実施することとなった。しかしながら職員全員が総出で当たった結果、学校側や保護者から「貴重な体験を本当にありがとうございました。」「ここまで色々と関わっていただけるとは思いませんでした。」との言葉をいただき、職員からは「良い勉強になりました。」「やれば出来るもんですね。」といった前向きな意見が多く聞かれ、事業所としても大変貴重な経験となった。

　特別支援学校の実習終了後、数名の新規依頼を受ける。その内の1名は対応が難しく、家族等の協力もなかなか得られない中職員全員であらゆる支援方法を模索し試みた結果、20年以上引きこもりになられていた方の通所を実現することができた。現在もまだ多くの関係先事業所が支援方法などを確立できない中での大きな成果であったといえる。

　 年度末である3月頃から新型コロナウイルスによる感染症対策の強化を実施。事業所内の衛生管理を再度見直し、職員・利用者、また家族や関係者に至るまで日々の体調管理を徹底していただくよう協力を呼び掛ける。また備品等の備蓄に関しては、いち早く情報を入手し法人全体で協力した結果必要な在庫を確保することができた。

本年度でみんなの王国は指定期間が満了するため、指定更新手続きを実施。来年度4月1日付で再指定となる。

２　事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施予定場所 | 従事者の人数 | 受益対象者範囲及び人数 | 事業費の金額  （千円） |
| ①障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業 | 就労継続支援Ｂ型事業 | 通年 | 北九州市内 | ９人 | 障害者  50人 | 66,701 |
| 生活介護事業 | 通年 | 北九州市内 | 11人 | 障害者  40人 | 57,084 |
| 授産委託作業、授産品販売  （委託作業、菓子等の製造販売） | 通年 | 北九州市内 | ２人 | 一般市民多数 | 9､767 |
| ②障害者総合支援法に基づく一般相談支援事業および特定相談支援事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |
| ③障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |
| ④障害者の福祉向上のための啓発及び情報提供事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |
| ⑤児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |
| ⑥児童福祉法に基づく障害児相談支援事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |

(2)　その他の事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者範囲及び予定人数 | 支出見込み額  （千円） |
| 物品販売事業 | 実施なし |  |  |  |  |  |